

横浜市認知症高齢者等見守りシール事業委託 業務説明資料

本説明資料に記載した内容には、現在検討中のものも含まれるため、本委託契約のみの設定条件とし、将来の業務（設計）実施の条件となるものではありません。また、本説明資料の内容は、基本的に契約書に添付する仕様書の内容に準じて作成しており、原則として業務実施の条件となります。

1 件名

横浜市認知症高齢者等見守りシール事業委託

2 事業目的

認知症により行方不明となるおそれのある高齢者等と家族に対し、見守りシールを配布することにより、行方不明となった際の早期発見や保護時の身元の早期判明を図るとともに、家族の精神的負担の軽減を図ることを目的とします。

3 委託期間

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

※ 認知症高齢者等見守りシール事業の実施期間は、令和3年4月1日～令和6年3月31日です。当プロポーザルで選定された事業者の当該年度の事業実施状況が良好と認められる場合で、翌年度の予算が議決を経て成立した場合に限り、単年度ごとに当該事業者と契約を締結します。

4 履行場所

委託事業者事務所等

5 委託の概要

- (1) シールの作成・送付
- (2) 利用者や家族等からの相談等に関する対応
- (3) 利用継続の確認
- (4) サービスの利用状況の報告

6 利用対象者数

約 1,700 人

7 見守りシールの仕様

- (1) シールは、個人が識別できる ID（以下、「ID」とする。）とコールセンターや転送電話等につながる電話番号が記載されているものとする。
- (2) 24 時間対応でき、保護されている旨や現在の状況・場所等を、利用者の家族等に情報提供できるコールセンターや転送電話等のサービス（以下、「サービス」とする。）が、使用回数の制限なく使用できるものとする。

- (3) 6か月間以上使用できるものとする。
- (4) シールは30枚以上1セットで提供するものとする。
- (5) シールの大きさ及び材質は、利用者が衣服や持ち物に張り付けて使用することを想定したものとする。
- (6) IDは、10桁以上15桁以下とし、数字、ローマ字、－（ハイフン）を使用することができるものとする。

8 業務内容

(1) シールの作成・送付

委託者が指定する電子データ（Excel ファイル形式）で、シール作成依頼を受け付ける。受託者は、重複申請の有無を確認したのち、シールを作成・送付し、重複申請者について委託者に報告する。

(2) 利用者や家族等からの相談等に関する対応

サービスの利用方法、利用廃止等に関する利用者や家族等からの問合せに対応する。

(3) 利用継続の確認

受託者は、シールの利用期限前に利用者の家族等に対し、郵送で利用継続の有無について確認をする。

(4) サービスの利用状況の報告

緊急通報があった場合は、原則、利用者の帰宅確認後、委託者に電話で報告を行う。（ただし、利用者が事故・事件に遭った場合には、速やかに委託者に報告を行うこと。）緊急通報の詳細については、後日、報告書を委託者に郵送する。毎月、現在利用者一覧（Excel 形式）、新規利用者一覧（Excel 形式）及び利用廃止者一覧（Excel 形式）について、翌月10日（※10日が営業日でない場合は、翌営業日）までに委託者へ電子メールで報告する。

9 成果物

成果物は以下の通りとする。なお、電子データについては、電子メールで提出する。

- (1) 回収した利用継続確認の原紙
- (2) 各種一覧
- (3) その他、委託者と受託者の協議により必要が生じたもの

10 納品先

健康福祉局高齢在宅支援課

11 納品期限

令和4年3月31日

12 特記事項

業務の遂行にあたっては、「電子計算機処理等の契約に関する情報取扱特記事項」及び「個人情報取扱特記事項」を遵守すること。

13 その他

- (1) 受託者は、委託期間中の業務経過全般を把握している担当者を置き、委託者と連絡調整を行うこと。
- (2) 成果品に対し、著作権法に規定する著作権が発生する場合、その権利は、成果品の引渡とともに本市に帰属するものとする。
- (3) 本業務説明資料に定める事項その他について、疑義が生じた場合、委託者と受託者が協議して解決するものとする。